

【イベント学会会員各位】



「第24回研究大会 開催のお知らせ」

朝晩もようやく過ごしやすくなって参りましたが、皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素はイベント学会の運営に格段のご理解とご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、学会ホームページ等で告知させていただいておりますが、イベント学会最大の事業である「研究大会」の日程が迫ってまいりました。

前回の第23回大会では、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて東京・名古屋・大阪の3会場をリモートで繋ぎ、かつ各会場での三密回避の徹底的な感性症対策により、安心・安全な大会を開催することができました。

今回の研究大会では、前回の成果を継承しつつも国内での緊急事態宣言全面解除を受け、イベントによる経済活性化の効果等を鑑み、「2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）」の開催地である大阪に集っていただくことを基本とさせていただきました。その上で、ウィズ&ポスト・コロナ時代における新たな生活様式の可能性等を見据えた、サイバーとフィジカルを融合したこれからのイベントデザインを考える端緒にしたいとの思いを込めて、大会のテーマを「バンパクのカタチ～SDGs+beyond 新世紀の幸福論～ 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けて」としました。

大会では、基調講演として、中村利雄会長から国際博覧会のレガシーと国際社会における意義について、また国連環境計画の本多俊一様からSDGs達成に向けた国際博覧会の果たす役割についてお話いただきます。併せて、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）、関西歴史文化首都構想、ゴールドン・スポーツイヤーズ等のいくつかのイベントの動向や地域社会へのインパクト、時代の変化、これらを踏まえた連携のありかた等について議論する4つのトークセッションを予定しています。さらには4つのエクスカージョンを用意し、大阪の歴史やまち、博覧会会場を実際に体験していただけるよう準備しております。

今大会により多くの皆様からのご参加を期待しています。お知り合いやご関係の方々にも是非お声かけいただければと存じます。この機会を通じ、ウィズ&ポスト・コロナ時代におけるイベントの新たな社会的価値・文化的価値・経済的価値について思いを馳せ、それを皆様と共有しなから、イベント学会の今後の発展に繋がっていただければと考えています。何卒よろしく願いいたします。

イベント学会第24回研究大会実行委員長
イベント学会副会長 橋爪紳也

<開催概要>

■名称：イベント学会 第24回研究大会

■テーマ：

「バンパクのカタチ～SDGs+beyond 新世紀の幸福論～ 2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）に向けて」

■実行委員長：橋爪紳也（イベント学会副会長）

■開催日：2021年11月6日（土）・7日（日）

■会場：11月6日（土）大阪市住まい情報センター ホール

〒530-0041 大阪市北区天神橋6丁目4-20 3階

11月7日（日）大阪府立大学 I-site なんば

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル2階

■参加費：会場参加、オンライン参加とも同一の参加費とする

会員：5,000円（共催/後援団体会員含む）

非会員：7,000円

学生・大学院生：3,000円

■主催：イベント学会

■共催：大阪府立大学観光産業戦略研究所

一般社団法人日本イベント産業振興協会、一般社団法人日本イベント協会、日本イベント業務管理士協会

■後援：2025年日本国際博覧会協会

■協賛：西尾レントオール株式会社

<プログラム内容> (名前・肩書敬称略)

11月6日(土): 基調講演、トークセッション1～3、エクスカージョン [EX] ①～③

- ◆11:00～12:00 [EX①] 大阪市住まいのミュージアム「くらしの今昔館」ガイドツアー 案内人: 橋爪紳也
(10:45 大阪市立住まい情報センター3階ホール集合/入館料など当日実費負担)
- ◆12:30～ 開場・受付開始
- ◆13:00～14:30 開会宣言/基調講演
 - ・会長挨拶 中村利雄 (イベント学会会長)
 - ・来賓ご挨拶 竹内廣行 (公益社団法人 2025年日本国際博覧会協会 理事・副事務総長)
 - ・基調講演① 「2005年日本国際博覧会(愛・地球博)のレガシー」
中村利雄 (イベント学会会長)
 - ・基調講演② 「2025年日本国際博覧会が地球環境と国際社会に果たす役割」
本多俊一 (国連環境計画プログラムオフィサー)
- ◆14:40～15:40 セッション1 「バンパクのカタチ/2025年日本国際博覧会に向けて」
 - ・コーディネーター 橋爪紳也 (イベント学会副会長)
 - ・藤本壮介 (建築家、2025年日本国際博覧会会場プロデューサー)
 - ・佐久間洋司 (2025年日本国際博覧会大阪パビリオン推進委員会バーチャル大阪館ディレクター、
大阪大学グローバルイニシアティブ機構招へい研究員)
- ◆15:50～16:50 セッション2 「関西歴史文化首都構想 共創チャレンジに向けて」
 - ・コーディネーター 宮本倫明 (イベント学会理事)
 - ・福井昌平 (イベント学会副会長、関西歴史文化首都構想提唱者)
 - ・川井徳子 ((公社)ソーシャル・サイエンス・ラボ専務理事、奈良新しい学び旅推進協議会実行委員長) 他
- ◆17:00～18:00 セッション3 「コロナ禍における劇場、イベント、テーマパークの運営について」
 - ・コーディネーター 信時正人 (イベント学会理事)
 - ・奥野圭 (横浜商科大学非常勤講師、日本イベント業務管理士協会 会長)
 - ・藤村順一 (兵庫県立芸術文化センター 総括アドバイザー、前副館長)
 - ・古屋靖人 (兵庫県立芸術文化センター 事業部チーフプロデューサー)
- ◆18:00 実行委員長挨拶
 - ・橋爪紳也 (イベント学会副会長)
- ◆19:00～ [EX②]「天神橋筋商店街ガイドツアー」(案内人: 間藤芳樹/野上卓志)
[EX③]「道頓堀ワンダーランド」(案内人: 宮本倫明/野杵育郎 なにわ名物開発研究会会長)
※事前申込 (各ツアー8人限定) 参加費: 会食費など実費負担

11月7日(日): 学会会員による研究発表、トークセッション4、エクスカージョン③

- ◆10:00～11:30 セッション4 「ゴールデン・スポーツイヤーズの現在」
 - ・コーディネーター 田村匡 (イベント学会会員)
 - ・布村幸彦 (公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 常務理事・副事務総長)
 - ・中塚則男 (公益財団法人ワールドマスターズゲームズ2021関西組織委員会 事務局長)
 - ・師岡文男 (上智大学名誉教授、スポーツ庁前参与、RWC組織委顧問、東京2020機運醸成委員、WMG関西組織委員)
- ◆11:40～12:20 「ローカーボ・ランチ」の特別提供 (アンチエイジング効果がある低糖質・高たんぱくのランチセット。限定40食。当日別途1,650円負担。於: ホテルソビアルなんば大国町)
※大阪府立大学 I-site なんばには飲食施設はなく、館内での食事は原則禁止となっております。
- ◆12:30～14:30 研究発表会
(3会場に分かれて実施) 詳細は後日学会ホームページにて掲載
- ◆14:40～14:50 研究大会総評 中村利雄 (イベント学会会長)
- ◆14:50～15:00 実行委員長挨拶 橋爪紳也 (イベント学会副会長)
- ◆15:30～19:00 [EX④]「夢洲ツアー」by 西尾レントオール
専用バスで2025年日本国際博覧会会場となる夢洲に移動、仮設建築展示会場など視察。
※事前申込 (30人限定)

【研究大会 参加登録方法】

第 24 回研究大会に参加する方は以下の要領で参加登録を行ってください。

1. 対象者

イベント学会会員（個人会員、準会員、賛助会員）、一般、学生
コロナ対策の観点から以下のとおり入場人数の制限を行います（先着順）。
大阪会場（11/6 土曜大阪住まい情報センターホール）：100 名、オンライン会場（Zoom）：制限なし

2. 参加費

会員：5,000 円（共催/後援団体会員含む）／非会員：7,000 円／学生・大学院生：3,000 円
※会場参加、オンライン参加とも同一の参加費とします。

3. 参加登録方法

イベント学会 WEB サイト（www.eventology.org）にアクセスし、参加登録フォームに必要事項を記入して送信してください（10 月上旬開設予定）。
受信後、事務局より参加費の支払い方法を記載した確認メールを配信いたします。

4. 参加登録締め切り：10 月 22 日（金）

5. 参加費のお支払い

参加費は確認メールの案内に従い、2020 年 10 月 29 日（金）までにご入金ください。入金確認後、オンライン会場の URL とパスワードを配信いたします。

【研究発表（口頭発表、ポスター発表）募集要項】

研究大会 2 日目（11 月 7 日 日曜日、於：大阪府立大学 I-site なんば）を行う「研究発表」について、以下のとおり募集いたします。

1. 対象者

イベント学会会員（個人会員、準会員、賛助会員）、研究大会共催団体会員、イベント業務管理士

2. 発表内容

イベントに関する研究（実践・理論・事例）で、未発表のものに限ります。
発表者には、発表内容の抄録を作成いただきます。作成要領はイベント学会 WEB サイトに掲載します。

3. 発表方法

原則、会場（大阪府立大学 I-site 2 階）での発表を推奨させていただきます。
口頭発表時間は 1 題あたり、発表 15 分・質疑応答 5 分の合計 20 分です。
口頭発表の各会場には、パソコンとプロジェクタが付設されています。ただし、ZOOM とリアルハイブリットの発表となり、大学ネットワークのセキュリティの関係上、パソコンは会場備付のものを使用いただく必要があります。そのため、事前に発表用データを送付いただきます。（※パソコンは、OS が WINDOWS 10、PowerPoint 2016 が使用できます）
（送付先：田村匡 tamura.ksg@gmail.com。11 月 3 日までに送付をお願いします）
やむをえず ZOOM によるオンライン発表となる方は、別途、お知らせください。

4. 発表費用

研究大会参加費に含む（共同研究者についても研究大会への参加登録および参加費用が必要です）。

5. 申込み方法

イベント学会 WEB サイト（www.eventology.org）の『研究発表申込み』にアクセスし、必要事項を記入して送信してください（10 月上旬開設予定）。

6. 申込み締め切り：10 月 22 日（金）

あわせて研究大会への参加登録、参加費の支払いをお願いいたします。

最新情報はイベント学会ホームページ（<http://www.eventology.org/>）にてご確認ください。

問い合わせ：イベント学会事務局 担当：内田 info_info@eventology.org

事務局は非常勤体制のため、お問い合わせはメールにてお願いいたします。